

二室型ガス雰囲気炉

冷間・熱間・プラ型(SKD11、SKD61、DC53、SLD8、STAVAX)等空冷鋼を
焼入れするため急速ガス冷却装置を取り付けた窒素ガス雰囲気熱処理炉で、
予熱→焼入れ加熱→ガス冷却→繰り返し焼戻しの一連の動作を全自動で行ないます。
従来の真空炉に比べ約半額の低価格です。

ガス冷却専用焼入・焼戻炉 SAG型



■ 雰囲気加熱

酸化、脱炭を防止するため、加熱室には窒素ガス(N₂)を送入します。場合により、C₃H₈やメタノール等を添加することもあります。

■ 急速ガス冷却

上部が焼入れ加熱室、下部が冷却室となっています。
加熱後のワークを下部に移動し、熱交換器をとおした冷却ガスを強制的に吹き付けて急速冷却を行ないます。

■ 対流と輻射加熱

高純度N₂ガスで炉内圧が一定に保たれているため、脱元素、変形も少なく、対流加熱と輻射加熱の併用で、温度分布は良好です。

■ 全自動で真空炉の約半額

ワークをセットすれば焼入れ焼戻しまで全自動で完了。
真空炉より大幅に安価で、またメンテナンスも簡単にできます。

ヒートパターンの例 (SKD11, SKD61)

